

残暑お見舞い申し上げます。

今年の合宿は、例年になく暑かったですね。

「きかん紙」は変則的ではありますが、400号は記念号にすると言ってしまう原稿を集めていますので、先に401号を出します。今回は合宿のことが中心です。

夏合宿を終えて

今年の夏合宿も無事終了しました。合唱の練習には十分に恵まれた環境で、多くの参加者を得て、思う存分歌い、そして懇親できたことに感謝したいと思います。今回は、2日目、3日目は19人という最近では考えられない人数で、ほぼ全員に近い参加となりました。新しい方々のご要望もあり、「夏の思い出」など愛唱曲的なものがやや多めとなりました。初めて参加されたSAさん、?十年ぶりの合宿となったKUさん、いかがでしたか。そして、Yさんは驚異の快復で元気な姿を見せてくださり全スケジュールに参加されて本当に安心いたしました。Aさんは家族全員参加で、YUちゃんのおとなしくてかわいらしい姿に過去の子供たちの姿を重ねた方も多かったと思います。われわれの歌声に聞き惚れたのか、とても機嫌よく過ごしてくれたようで、泣き声は一度も聞かれませんでした。記念撮影ではご主人もずいぶん前からのメンバーという風情ですね。



その過去の子供たちのひとり、S.Sさんはもう立派な社会人ですが、今年もご両親を車で丹沢学舎まで送迎していただきました。2日間とも夜も練習してその後懇親というスケジュール。初日はYさんのその大きな存在感に改めて圧倒されました。話題は医療・年金・介護。2日目の夜は、Mご主人の晴れて還暦プラス1歳の誕生パーティー、兼Sご主人、Aご主人のやや早い誕生プレパーティーでした。毎年ほぼ同じ時期に合宿しているのに、これまで気がつかなくてごめんなさい。某夫妻が夜の練習をサボってケーキを用意しました(もちろん指揮者の指示なんですよ)。

2日目の朝の散歩で女性陣が買ってきてくれたスイカのおいしかったこと。あの大きな大きなスイカを抱えてあの坂を切り切ったパワーに脱帽。というわけで楽しく過ごした3日間でしたが、2日目の夜には少し真面目に今後の活動についても話し合いました。

いろいろな意見が出ましたが、結論をまとめると、

- 1) 来年7月を目処に演奏会を開きたい。
- 2) 演奏会のプロデューサーをM夫妻とOさんをお願いする。
- 3) 指揮も現状のJ.IさんとT.Iさんに限らず考えていきたい。ということになると思います。



楽しい合宿もあっという間に過ぎ去り、猛暑の続く中の普段の生活に戻るといのはなかなか辛いですね。しかし、来年には演奏会という目標もできましたし、その前にはコーラルフェスト(今回は間違いのないように気をつけます)もあり、これも目標のひとつとして、楽しく歌っていきましょう。(T.I)

61歳になってしまいました

いつも合宿中に誕生日を迎えています。今年は、皆さんからお祝いをいただきまして、ありがとうございました。特にIさんご夫妻には、おいしいケーキを探しに歩いていただいて、本当にありがとうございました。退職してからは、ストレスが減ったせいか、肩こりがなくなりました。いつまで歌えるか分かりませんが、若い皆さんについて行こうと、一生懸命活動いたしますので、よろしく願います。

(Y.M)

お知らせ
んからK・Mに替わりまして。
よろしく願います。
会計担当がM・Iさ